

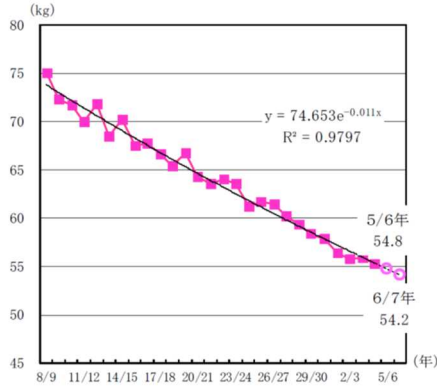
# 令和6年産主食用米の生産目安 参考情報

兵庫県農業活性化協議会作成

## 1 全国の米の需要動向(令和5年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

平成20年をピークに人口が減少局面に入ったことを踏まえ、より実情に即した需要見通しを算出する観点から、平成30年産から1人当たり消費量(推計値)に人口(推計値)を乗じて算出される。

将来の1人当たり消費量の推計



将来の1人当たり消費量(推計値)に人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	5/6年	6/7年
1人当たり消費量(推計値) ①	54.8kg	54.2kg
	5年	6年
人口(推計値) ②	124,450千人	123,886千人
	5/6年	6/7年
需要見通し ①×②	681.6万トン	671.0万トン

## 2 全国の令和6/7年の需給見通し(令和5年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

令和6/7年主食用米等需要量は671万トンと見通され、令和6年産主食用米等生産量は、令和5年産と同水準の作付面積としても需要量を下回る669万トンとなるため、令和5年産と同水準の作付面積として669万トンと設定。

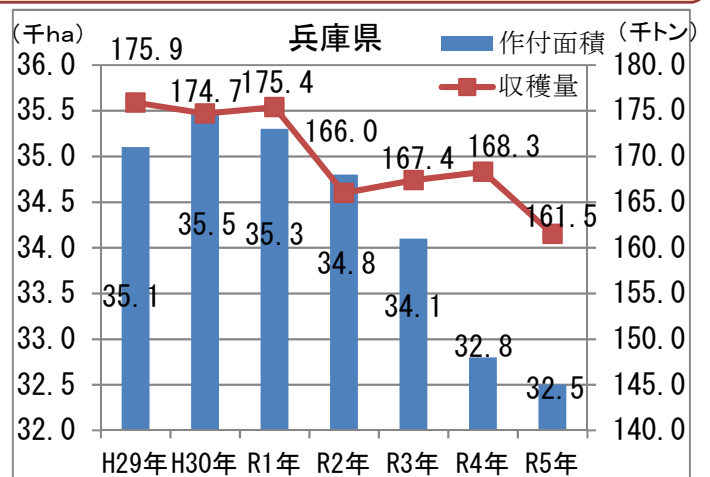
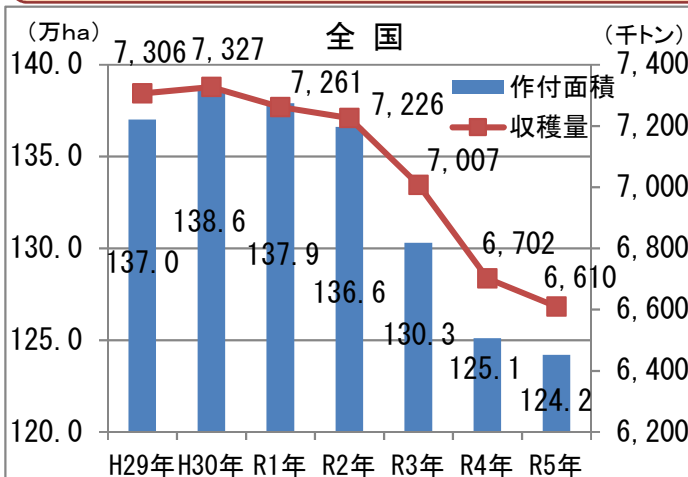
(単位: 万トン)

令和6/7年	令和6年6月末民間在庫量	E	177
	令和6年産主食用米等生産量	F	669
	令和6/7年主食用米等供給量計	G = E + F	847
	令和6/7年主食用米等需要量	H	671
	令和7年6月末民間在庫量	I = G - H	176

## 3 主食用米の生産状況(全国と兵庫県の比較)

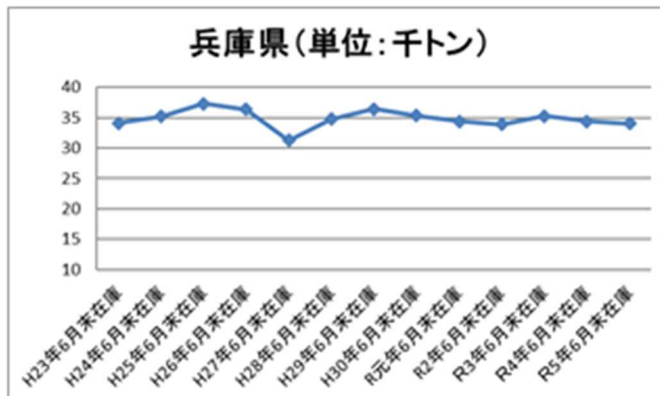
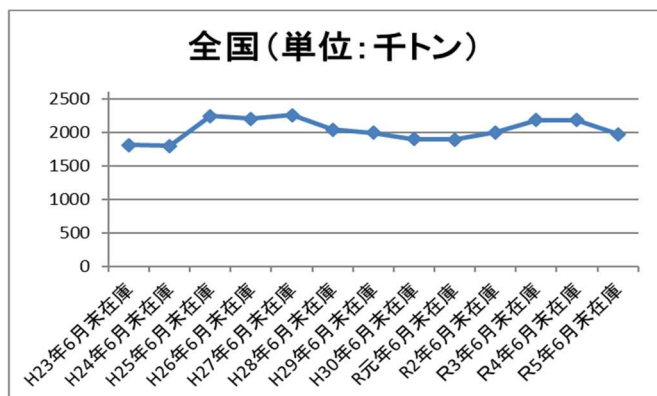
令和5年産の作付面積は、全国、兵庫県ともに前年から減少した。10aあたり予想収穫量は、全国では大雨と日照不足等により前年比減。兵庫県でも7月以降の記録的な高温の影響から県北、県南地域での収量減少が見られ、前年比減となった。結果、収穫量は、全国、兵庫ともに前年比減となっている。

【出典: 令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量】(農林水産省)(令和5年11月10日公表)より



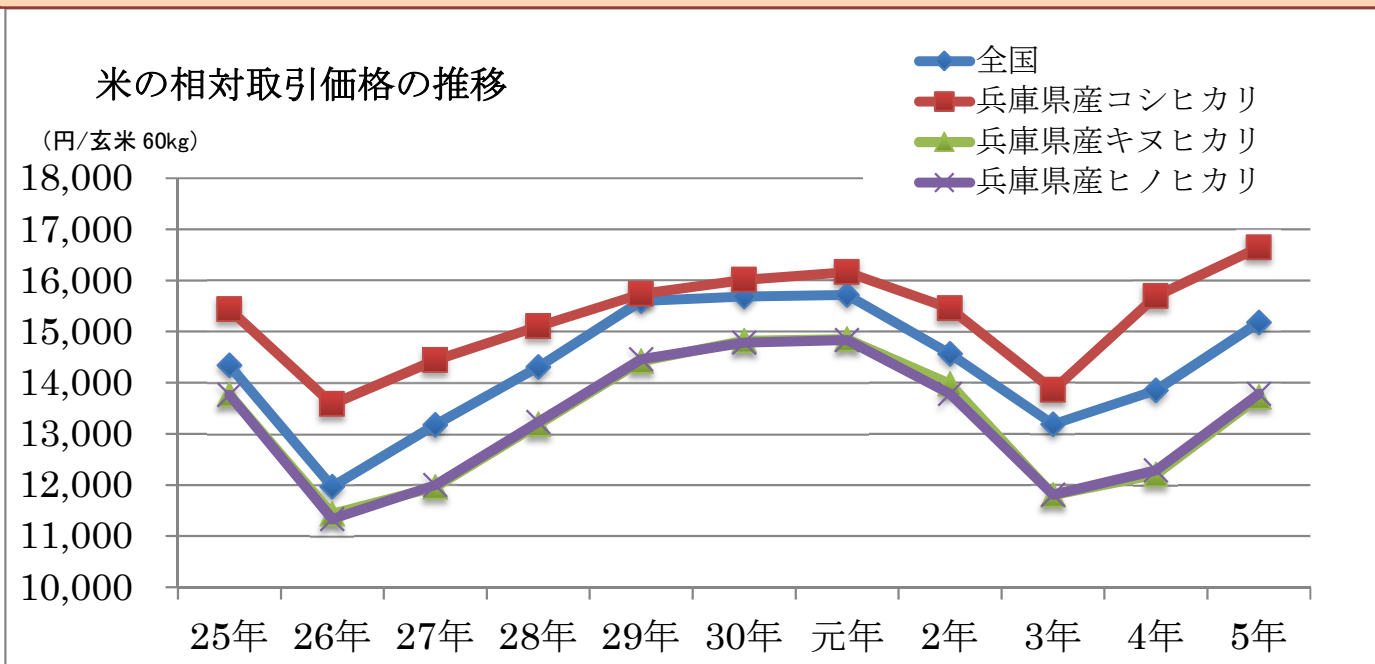
#### 4 米の6月末在庫状況(令和5年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

全国段階の在庫については、近年の増加傾向から、R4年6月末時点では横ばいとなったが、令和5年の在庫量は、国が価格安定の目安としている200万トンを下回った。  
 兵庫県の在庫についても、前年比減で推移。



#### 5 米の価格動向(全銘柄平均と県産米との出荷業者と卸売業者との間での相対取引価格の比較)

平成26年産以降、米価は上昇傾向で推移していたが、令和2、3年産は前年比減で推移。  
 令和4年産から上昇傾向となり、令和5年産についても全国・兵庫県ともに、前年比増で推移。



※ 5年産の価格は、出回り～5年10月の平均価格。

【出典:米に関するマンスリーレポート11月号(農林水産省作成・公表)】

◇兵庫県農業活性化協議会では、令和6年産米の作付判断の参考としていただけるよう、主食用米の生産目安と併せて、米の生産をめぐる国・県の情報を提供しております。地域の関係者や生産者の皆様には、これらの情勢を注視しながら、最寄りのJAや集荷業者等と早めに御相談いただき、売り先・行き先を確保した米の生産に取り組んでいただきますようお願いいたします。